

2012年度事業報告書

2012年 4月 1日から 2013年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 I-CAS

1 事業の成果と反省

2012年度は、前年度に引き続き ①運営体制の安定化 ②広報体制の充実化 を事業方針に掲げて活動を行って参りました。

まず、運営体制の安定化においては、半期ごとのスケジュール設定による進捗管理や、googleのドライブ機能を使用してインターン生のマッチング状況・サポート状況の管理を行うなど、大学生を中心とした組織が抱えるスタッフ構成の変化が大きいという問題をカバーするための取り組みを実施しました。また、年度後半からはオフィスを新宿区西新宿に移転し、単独オフィスとして構えました。ターミナル駅である新宿駅からのアクセスも向上し、これまで以上に運営スタッフにとっての利便性が向上しました。今後は、ネット環境やプリンター等の整備が課題です。

次に、広報活動の充実化の面では、前年度に引き続いて SNS、特に facebook を通じた情報発信に力を入れました。また、大学の学内説明会や、教授を通じての参加者の割合が徐々に増えるなど、ポスター貼りやビラ配りといったマスのな広報に加えて、ターゲットを絞った広報の効果が始めていると考えます。しかしながら、目標とした参加人数の達成には至らず、引き続き次年度に向けた課題となっています。年度後半からは各大学のキャリア関連部署への営業を積極的に行うなど、2013年度を見据えた大学との連携に力を入れており、引き続き具体的な参加者数という形で結果が出せるよう、努力して参ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
1. 議員インターンシップ運営事業	(1) 東京地区夏期議員インターンシップ(大学生を中心とした若者に議員の仕事を経験させ、参加した若者自身の社会学習に資するための研修制度。他の期も同じ)	2012年7月から9月にかけて	東京都内及び東京近郊の各自治体	10人	大学生を中心とした若者29人	**
	(2) 東京地区冬期議員インターンシップ	2012年12月から2013年3月にかけて	東京都内及び東京近郊の各自治体	10人	大学生を中心とした若者32人	**
2. 政治を市民の身近なものとするための広報啓発事業	(1) 公式HPを通じた活動報告、参加者の声等の公開	通年	事務局	5人	市民一般およそ3万人(推計)	**